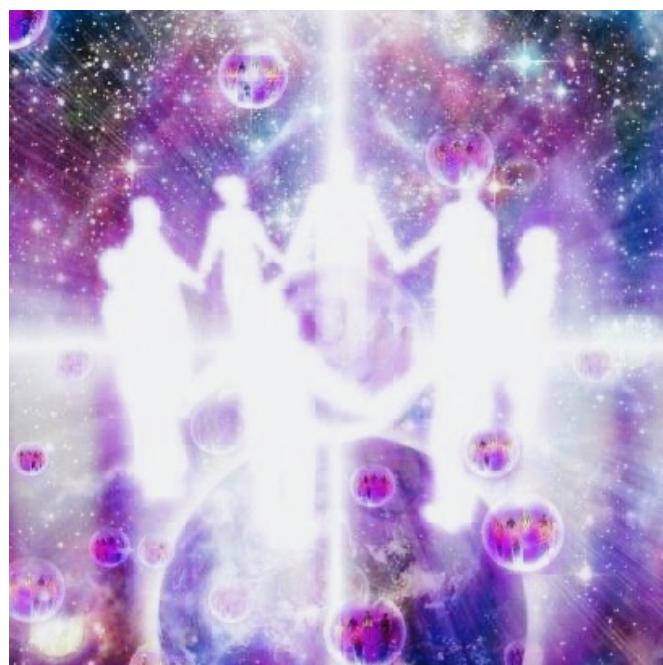


地球と縁が深い
友好的
ET 種族の特徴



シリウス星人



シリウス (Sirius) は、おおいぬ座の中にあるとても明るい星で、太陽を除けば地球上から見える最も明るい恒星です

シリウスは一つの星に見えますが、実はシリウスAとシリウスBから成る連星です。元々のシリウスBはもっと大きな星でしたが、ある時爆発し、そのかけらが今のシリウスBや、地球、ニビルになりました。数学や幾何学のマスターである彼らは、エジプトのピラミッドやマヤ暦の指導をしたと言われています。

A は宇宙のエンジニアで情報伝達の役割を持っています。

B は純潔性を保ち内向的で哲学的な特性をもっています。地球で影響を与えていたる哲学者、宗教者、科学者はシリウス B が多い。直感的で独創的な性質を持つ。特徴は静けさと調和を愛し平和な生活を好みます。シリウス人は太古から地球人の遺伝子プロジェクトやスピリチュアルな教育にかかわってきました。

この惑星から地球への転生は昔から多く、シリウスのエネルギーを持つ人は情報の入手、伝達が得意。古代エジプト文明は金星人とシリウス人によって大元が作られた。シリウス星人の魂を持つスターシードは、意志が強く、自分が進む道に対しても信念を持っていました。信用のおける友人となります。その反面、信頼に応えてもらえない時は、たいへん傷つきます。理想が高く、自分の気持ちを表現するのが苦手で、コミュニケーション下手なタイプです。ライオンと猫イルカ、くじらなどの海洋生物もシリウスからの転生。また人形、龍、ドラゴンもシリウスに関係している。

シリウス系スターシードは、とても決断力が高いです。自然を愛する戦士のような雰囲気で、自然に優しい技術を愛します。彼らは誠実であることに重きを置きますので、誰とでもすぐ友達になれるようなタイプではありません。

リーダー、または戦士のようなタイプ新しいやり方を好まず、自然に優しい旧式の方法を好む 機械系が得意ユーモアにあふれた人々で、人付き合いが好き

自然を愛する

不誠実な人間が嫌い

靈性と自然の力を伝える魂

彼らは動物や自然と精神的に一体となれる

さまざまな動物や植物の特性にとても詳しく、鉱物の性質にも通じていてネイティブアメリカンやシャーマンもシリウスと関係している

プレアデス星人



プレアデスは地球から約 420 光年離れたプレアデス星団のことです。プレアデス人は地球に最も多く転生してきている。プレアデス人は地球の北欧人よく似ていて、肌は色白で髪は長く色はブロンドやブラウンの姿をしていることが多いです。身長は地球人よりも高く、美しいし外見をしており、知能も高く文明や美意識も発達しています

そして彼らの科学技術はスピリチュアルと繋がっていて、魔法科学とも呼べるもので。愛の波動が強く精神的にも発達した宇宙人であり、私たち地球人とも友好的な存在。現在の人間の肉体を想像した宇宙人種の 1 つ。システムの構築、建築、ビジネス、文明などの形成が得意。ビジネス化、職人気質、芸術家はこの惑星のエネルギーを持っていることが多い。

古代プレアデス人は自分のポジティブな部分だけをみたがり闇の部分を制圧する習慣がありました。制圧したネガティブ感情は集合意識レベルの膿になり免疫系の病気をうみ出しました。この学びにより闇も光も含めて自分の側面だと受け入れることで大きく成長しました。

彼らのエネルギーを持つスターシードは、繊細で、豊かな感情を持ち慈悲深く愛に満ちた明るいバイブルーションを放っています。他人を喜ばせるために、自分の感情を押さえてしまうことが良くあります。とても敏感で、怒りをため込みやすいタイプです。話し合って解決するよりは、自分が折れることで、相手にわかってもらおうとします。それが原因となって、体調を壊すこともあります。プレアデスから持ってきた植物に、竹や麻、マコモなどがありこれは地球人類への贈り物でありパワフルな万能植物です。

優しく繊細です。いつも明るいエネルギーを身にまとっています。彼らは調和

の中にいるのが好きで、みんなに幸せでいてほしいと願うタイプですが、その反面、気持ちを抑え込んでしまい、自己批判に向かう傾向もあります。また素直さゆえにネガティブな感情もオープンに表現してしまうタイプの人は、よく問題を起こします。ネガティブさはプレアデス系スターシードの特徴とも言えるでしょう。状況を円滑に進めるため、怒りなどのネガティブなエネルギーを吸い取ってしまうエンパス傾向もあります。

特徴

優しく親切で、繊細だ 他の人を喜ばせたいという強い思いがある
いつも明るく、ほがらか 調和や協調を大切にする 感情を押さえつけてしまう傾向がある 美意識が高い 愛の思いが強い ボランティア精神が高い 精神性が高い
心を綺麗に保つことを重視する
アトランティスやレムリアの人々と深く関わってきた
イルカやクジラなどの生き物の発達にも携わってきた
願いをかなえたり、夢を現実にする能力に長けている
スポットライトを浴びるのが好き
芸能人などにもプレアデス星人の魂を持つ人が多い
いつになら故郷の星に帰れるかと返りたいと思う人が多い

リラ星人



宇宙文明としてのリラは、こと座全体を指します。（こと座は英語でリラ）とても古い星ですべての姓名の起源はリラから始まっている。一説によると、人類のルーツがやって来た文明と言われます。初期の琴座文明はパイオニア精神にあふれ男性原理が色濃くはってん

していました。文明の成長とともにとてつもない創造的エネルギーが放出されました。

最近では地球人とのコンタクトの機会が減っていますが、彼らの文明がずっと進化してしまったからだと考えられています。

リラ星人の魂を持つスターシードは、リーダーシップに溢れ、エネルギッシュですが、悪く言えば少々でしゃばりです。熱しやすく冷めやすいため、最後まで完結させるのが苦手です。とても寛大で優しいところもあり、友達にするにはよいタイプですが、おせっかいな一面もあります。ベガと姉妹星。

ベガ星人



ベガ（Vega）は、琴座にある星の中で最も明るい恒星で、七夕のおりひめ星（織女星（しそくじょせい））として私たちに知られている星です

このベガの方面には、私たち人類と同じような知的生命体が存在していて、古くから地球と深いつながりのあった星です。

こと座文明の一部であるベガ星人ですが、キャラクターは若干異なるようです。忍耐強く愛に満ちて慈悲深い存在。

彼らのエネルギーを持つスターシードは誇り高く、独立心に富んでいます。クリエイティビティと知性を結びつけるのが上手で、現在、IT分野で活躍する人に、このタイプが多いようです。自己表現の一種として、テクノロジーに携わっています。アイデアが豊富で、プロジェクトを立ち上げるのは好きですが、それを維持する努力は苦手です。自分たちの考え方や理想に合致しないものには、果敢に立ち向かうタイプです。地球の靈的な進化に関与している。抽象的な思考や、哲学的な考え、または、宗教的には思弁的な教えを得意とする星のようです。ベガ星はかなり科学技術が発達しており、地球のように衣食住のために一生懸命働くなどの生活にあまり困ることなく、肉体的な欲も少なく生きているため、抽象的な思考を得意とし、発達したのだと思われます

地球において哲学や、宗教でも深い思想のあるものなどの発展は、この星の出身である魂が転生してきて貢献してきている。

ベガ星人は心の持ち方によって姿を変化させる特徴があるようです。相手の思いを汲んで姿を合わせて見せるのです。

ベガ星人は地球で心の教えの中心に影響しているようです通常ですと他の星の方々は一つの個性と言いますが特色があって、特定の教えを伝えたりするのですが、ベガ星人はそれらを取りまとめて法としてまとめることをしている。宇宙の進化と調和に深く関わっています。姿を隠す特徴もあり、本質はまだ秘められている部分がある。ベガ星人は、隠れるというか、周囲に溶け込んだり、相手に合わせて変化させるため、実態をつかみにくいという特徴がある。

古代ベガ人は音のマスターでもありチャントやマントラはベガの神秘主義から発生しそのあと地球を含む様々な惑星に広がっていきました。またピリチュアルな表現に没頭することで女性原理を具現化し、最初の神官や巫女となって靈的手法を開発していました。ベガの神官は二極化から統合に向かう旅について完璧にわかっていてスピリチュアルな叡智の保持者です。

オリオン星人



器用で高い知性を持っています。長らく宇宙戦争の舞台になった場所。

オリオン星人は多くの戦争を経験しており、攻撃的・好戦的なことで有名です。光と闇、平和と戦いというような二項対立が好きで、もともと平和を愛するオリオン星人は、自分たちを脅かす存在を排斥するために攻撃的にならざるを得なかつたと考えています。

太古の昔のオリオン文明の暗黒時代最も深い二極が繰り広げられていました。スターウォーズのような世界で腐敗した帝国がサイキックパワーやマインドの力を使って意識とエネルギーを操作し人々やほかの惑星を支配しようとしていました。これらの力はベガの神秘主義がゆがめられたものでそれが不正な利益のために使われていました。オリオン魂の多くはこの2極性を癒すために地球にやってきました。

オリオン星人のエネルギーを持つスターシードは分析好きで、周りの現象を理性で説明づけて考えることが得意です。自分の意見を評価されたがるところがあり、しばしば議論の種となります。たいへんに物知りですが、自分が納得できない意見や、新しい見方を取り入れるのが苦手です。

古代エジプトはシリウス VS オリオンの構図。

地球から見てオリオン座方面の星系には、様々な知的生命体が存在しており、幾種類もの宇宙人が存在しています

アンタレス星人

アンタレス (Antares) は、さそり座の中にあって最も明るい恒星で、夏の南の夜空に赤く輝く星です

アンタレス星人の特徴として平和を愛し、慈悲深く、信仰に厚いという性質があると思います。地球には少ない存在で、まれな種族。地球に生まれたアンタレス星人は、聖人として尊敬される人が多いと思い。この惑星では地球で聖人と呼ばれるような方たちが多く住み、様々な惑星に派遣されて生まれ合わせてきている。

アデプト・目覚めたる者とも呼ばれますが、そうした聖人が数多く住み、様々な星に平和と慈愛をもたらす為に支援をしている星。姿としては人間に似た姿をされていますが、手が人間のようにではなく複数本ある。

アルクトゥルス星人



地球がゴマだとすると野球ボールぐらいある巨大な惑星。

物質化していないのでエネルギー一体として存在している。

様々な惑星の動きを観察研究している。非常に精神性が高く慈悲深い友好的な種族です。マヤ文明とマヤ人はアルクトゥルスからの転生と叡智で創造された独自の占星術情報を持っている。惑星を動かすことができるエネルギーを持つ。エドガー・ケイシーをはじめ、アルクトゥルス星人は複数のソースに登場し、銀河系で進んだ種族の一つと言われることもあります。情報を理解する速さが人間の数百倍のスピードと言われ、学ぶというよりは、エネルギーとして吸収することができるようです。徹底した不干渉、非侵害の思想を持つ。

彼らのエネルギーを持つスターシードは、とてもクリエイティブで、文芸やデザイン、アートの才能があります。ユーモアのセンスがあり、人を笑わせるのも好きですが、本当に心を許した人以外は親しい友人を持ちません。子どもの頃から、自分がミッションを持っていると感じるものの、実際に覚えていることは稀で、人生の途中からスピリチュアルパスに入ります。

アルクトゥルス系スターシードは、深い洞察と知識を内側に秘めています。彼らは自分の人生には何か重要な役割があることを知っていますが、多くの場合、自分でそれに気づいていないことがあります。このためアルクトゥルス系スターシードの多くは、若いうちからスピリチュアルの知識を探求することになります。魂の目的が見つからないと、自分でも理由が分からないまま、心が落ち着かないことがあります。

アルクトゥルス意識は地球と深いつながりを持ち惑星誕生の瞬間からその成長を助けてきました。人類誕生以来無条件の合いとやさしさずっと導いてきました。また二極との統合が完全にとれていて非常にパワフルです。

特徴

強い内面を持つ

子どもの頃からスピリチュアルなことに興味がある

想像力豊か

ユーモアのセンスがあり、人を笑わせるのが好き

旅行が好き

.....

アンドロメダ人



彼らもまた人類の創成期から長らく関わっている文明です。別の銀河からやって来る宇宙文明にとって、アンドロメダは天の川銀河系の玄関口となっています。そのエネルギーは、光を理解するために、私たちの意識を開く玄関口になるとも言われます。

彼らのエネルギーを持つスターシードは、自由を求める気持ちが強く、仕事やパートナーを転々と変えることがあります。自分に対する信頼と愛を築くことで魂としても成長し、その経験で学んだことを伝えるべく、スピリチュアルティーチャーやヒーラーを目指すことがあります。

アンドロメダ系のスターシードは、常に自由を求めるタイプ。そのため、仕事や人間関係、住居を変えることがよくあります。けれども自由とは自分の内面にあるもので、外側にはないと、彼らは知っています。

自由を愛し、内面の自由を開拓する

決められた日常や活動が苦手で、すぐ退屈する

旅行が好きで、様々な現実を経験したいと思う

過去世について幼いころから引き付けられるが、自分ではよく分かっていない
こともある
自分に対しての評価が辛口の部分があり、自分が人から好かれていることに気付かない
アンドロメダ人は非常に珍しい現実のパラダイムを生きています。それは刻一刻と変化し
ていく現実です。アンドロメダでは現実世界へのアンカーを外界ではなく意識の中に作ら
なければなりません。

アンドロメダ人は人類の変化を導くガイドやマスターであり混乱を超越することにたけて
います。私たちを2極性から統合へとそして変化を恐れている状態から常に変化していく
現実を受け入れる状況へと導いています。

自己評価の低さから、人間関係でもめ事が怒りやすい
自分に対する信頼と愛を学ぶ必要がある
教育や健康に関する仕事、旅行に関する仕事に向いている。もしくは自分の経
験を通して、作家や表現者になることもある。ヒーリングとコミュニケーションの能力に
長け、幼いうちからその傾向は現れる
繊細で思いやりのある人が多く、人類の心や体の痛みを癒したいと願っている